



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 三谷セキサン株式会社
 コード番号 5273 URL <http://www.m-sekisan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三谷 進治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 阿部 亨
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0776-20-3333

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	54,934	2.0	6,266	3.7	6,570	3.9	4,324	1.3
2019年3月期第3四半期	53,859	8.0	6,506	29.8	6,837	29.9	4,380	27.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 5,631百万円 (3.5%) 2019年3月期第3四半期 5,838百万円 (28.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	222.04	
2019年3月期第3四半期	218.96	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	91,859	62,630	65.9	3,137.29
2019年3月期	86,573	58,940	65.8	2,885.00

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 60,529百万円 2019年3月期 56,949百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		10.50		19.50	30.00
2020年3月期		13.50			
2020年3月期(予想)				14.50	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,000	0.1	7,300	10.1	7,600	10.1	5,000	9.3	253.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	24,986,599 株	2019年3月期	24,986,599 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	5,692,957 株	2019年3月期	5,246,662 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	19,478,498 株	2019年3月期3Q	20,007,135 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境が堅調に推移する一方で、企業収益に減速懸念が出てきております。また、米中貿易摩擦の長期化や中東情勢の緊迫化などにより、海外経済の不確実性も懸念され、不透明な状況が続いております。

当社グループの主力製品であるコンクリートパイル業界におきましては、官公需要、民間需要ともに減少したため、業界全体の出荷量は前年同期比で91.8%となりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は549億34百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業利益は62億66百万円（同3.7%減）、経常利益は65億70百万円（同3.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億24百万円（同1.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① コンクリート二次製品関連事業

コンクリート二次製品関連事業につきましては、主力のコンクリートパイル部門において需要が減少する厳しい経営環境の中で、販売強化に努めました。その結果、当部門の売上高は445億43百万円（前年同四半期比0.6%減）となり、営業利益は53億67百万円（同3.2%減）となりました。

② 情報関連事業

情報関連事業につきましては、売上高は60億28百万円（前年同四半期比23.3%増）となり、営業利益は3億47百万円（同17.6%増）となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、売上高は43億62百万円（前年同四半期比4.9%増）となり、営業利益は9億58百万円（同9.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は918億59百万円となり、前連結会計年度末と比べ52億85百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金等の流動資産の増加と、投資有価証券等の固定資産の増加によるものであります。

負債合計は292億29百万円となり、前連結会計年度末と比べ15億95百万円増加いたしました。これは主に、仕入債務等の流動負債の増加と、投資有価証券の時価評価増による繰延税金負債等の固定負債の増加によるものであります。

純資産合計は626億30百万円となり、前連結会計年度末と比べ36億89百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月8日に公表した2020年3月期の連結業績予想は、当第3四半期連結累計期間の業績と今後の業績見直しを勘案し、業績予想の見直しを行った結果、下記のとおり修正いたしました。

2020年3月期 通期連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	70,000	6,900	7,200	4,800	243.16
今回発表予想 (B)	71,000	7,300	7,600	5,000	253.29
増減額 (B-A)	1,000	400	400	200	10.13

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,545	28,297
受取手形及び売掛金	18,749	19,380
電子記録債権	2,188	2,191
商品及び製品	2,365	2,836
仕掛品	72	146
原材料及び貯蔵品	754	916
その他	659	845
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	51,332	54,614
固定資産		
有形固定資産	15,816	16,300
土地	7,383	7,383
その他	8,433	8,917
無形固定資産	673	899
投資その他の資産	18,750	20,044
投資有価証券	16,298	18,002
その他	2,464	2,056
貸倒引当金	△11	△13
固定資産合計	35,241	37,244
資産合計	86,573	91,859

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,583	9,338
電子記録債務	4,893	5,913
短期借入金	43	36
未払法人税等	1,528	610
保証工事引当金	34	24
その他	5,292	5,343
流動負債合計	20,374	21,267
固定負債		
長期借入金	278	251
役員退職慰労引当金	509	542
退職給付に係る負債	926	972
保証工事引当金	92	115
その他	5,451	6,079
固定負債合計	7,259	7,962
負債合計	27,633	29,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,146	2,146
資本剰余金	1,847	1,847
利益剰余金	46,410	50,081
自己株式	△3,479	△4,751
株主資本合計	46,924	49,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,025	11,206
その他の包括利益累計額合計	10,025	11,206
非支配株主持分	1,990	2,100
純資産合計	58,940	62,630
負債純資産合計	86,573	91,859

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	53,859	54,934
売上原価	43,509	44,736
売上総利益	10,349	10,197
販売費及び一般管理費	3,842	3,931
営業利益	6,506	6,266
営業外収益		
受取配当金	180	246
為替差益	93	—
その他	117	134
営業外収益合計	391	381
営業外費用		
為替差損	—	35
その他	59	41
営業外費用合計	59	76
経常利益	6,837	6,570
特別利益		
固定資産売却益	1	3
投資有価証券売却益	6	—
特別利益合計	8	3
特別損失		
固定資産除売却損	57	3
災害による損失	130	—
その他	3	41
特別損失合計	191	44
税金等調整前四半期純利益	6,654	6,529
法人税、住民税及び事業税	1,998	1,955
法人税等調整額	167	129
法人税等合計	2,165	2,085
四半期純利益	4,488	4,444
非支配株主に帰属する四半期純利益	108	119
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,380	4,324

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	4,488	4,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,349	1,186
その他の包括利益合計	1,349	1,186
四半期包括利益	5,838	5,631
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,724	5,506
非支配株主に係る四半期包括利益	113	124

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	44,809	4,890	49,699	4,159	53,859	—	53,859
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	14	—	14	189	203	△203	—
計	44,823	4,890	49,714	4,348	54,062	△203	53,859
セグメント利益	5,544	295	5,839	1,058	6,898	△391	6,506

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△391百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	44,543	6,028	50,571	4,362	54,934	—	54,934
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	16	—	16	174	190	△190	—
計	44,559	6,028	50,587	4,537	55,125	△190	54,934
セグメント利益	5,367	347	5,714	958	6,672	△406	6,266

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△406百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。